

<実施概要>

1 趣 旨

人格を形成するうえで重要な時期にある中学生が、学校生活や家庭生活などを通じて、日頃考えていることや実践していることを発表することにより、中学生自身が社会性や自主性を培うとともに、青少年の健全育成に対する市民の理解を深める。

2 主 催

豊田市青少年健全育成推進協議会

3 後 援

豊田市・豊田市教育委員会・豊田市PTA連絡協議会・豊田市子ども会育成連絡協議会

4 協 力

豊田市青少年育成アドバイザー会

5 募集対象

豊田市立中学校及び特別支援学校中学部在校生

6 意見文の内容

- (1) 社会や世界に向けての意見、将来への希望や提案など
 - (2) 家庭、学校生活、社会（地域活動）及び身の回りや友だちとの関わりなど
 - (3) テレビや新聞などで報道されている少年の問題行動、大人や社会のさまざまなできごとに対する意見や感想、提言など
- 以上、3つの中のいずれかに該当し、心に思い、考えていることや感じていることなどを、中学生らしい自由でユニークな発想で、飾り気のない言葉でまとめたもの

7 募集期間

令和3年3月15日（月）～令和3年4月28日（水）

8 応募の状況

豊田市立中学校合計28校から5,631点の応募があった。

9 審査日程

- (1) 第1次審査（作品審査）
令和3年5月14日（金）午後2時～午後4時
豊田市役所 東庁舎7階 東75展望会議室
各中学校から推薦された28名の作品を審査し、10名を選出した。
- (2) 第2次審査（意見発表審査）
令和3年6月12日（土）午後1時30分～午後4時30分
豊田市福祉センター ホール
第1次審査で選ばれた作品は、第38回豊田市中学生の主張発表大会で、1人5分以内で発表。
優秀賞5名、優良賞5名、共感賞1名、WE LOVE とよた賞1名を選考した。

10 審査基準

書類審査（令和3年5月14日）

審査項目	観点・留意点	配点
1 論旨・内容	①選んだ主題からはずれていないか	30点
	②中学生らしく清新で建設的であるか	
	③自己体験の中からの自分なりの視点や考えがあるか	
	④矛盾や飛躍はないか	
	⑤理論・知識のみに片寄り過ぎず具体的な主張がされているか	
	⑥対策や実践への意欲が感じられるか	
	⑦中傷・批判になっていないか	
2 表現	①文法的な表現の誤りや誤字・脱字はないか	10点
	②主張・訴えたいこと等、強調点が工夫されているか	
3 発表性	意見発表できる話し言葉になっているか	10点

意見発表審査（令和3年6月12日）

審査項目	観点・留意点	配点
1 論旨・内容	①選んだ主題からはずれていないか	20点
	②中学生らしく清新で建設的であるか	
	③自己体験の中からの自分なりの視点や考えがあるか	
	④矛盾や飛躍はないか	
	⑤理論・知識のみに片寄り過ぎず具体的な主張がされているか	
	⑥対策や実践への意欲が感じられるか	
	⑦中傷・批判になっていないか	
2 表現・音声・話し方	①発音が明瞭であるか	20点
	②音量や速度が適切であるか	
	③イントネーションが自然であるか	
	④抑揚・間のとり方など強調点が工夫され説得力のある話し方になっているか	
	⑤原稿の棒読みになっていないか	
3 態度	①発表する主張にふさわしく、少年少女らしい品位ある態度か	10点
	②眼のおきどころが聴衆を向いて、自然であるか	
	③過度のジェスチャーがないか	

1.1 審査員（順不同、敬称略）

（1）第1次審査（作品審査）

豊田市子ども部次世代育成課	課長	宇佐美 由紀（審査員長代理）
愛知県西三河県民事務所 総務県民課		丹下 浩
豊田市教育委員会 学校教育課	指導主事	加藤 牧枝
豊田市立青木小学校	拠点校指導員	阿知波 淳
豊田市青少年健全育成推進協議会	会長	田中 強

（2）第2次審査（意見発表審査）

豊田市立東広瀬小学校	校長	若山 敏美（審査員長）
愛知県西三河県民事務所 総務県民課		丹下 浩
豊田市教育委員会 学校教育課	指導主事	加藤 牧枝
豊田市立青木小学校	拠点校指導員	阿知波 淳
豊田市青少年健全育成推進協議会	会長	田中 強

1.2 審査結果

大会審査結果 ※学校名の五十音順

（1）優秀賞

中学校名	学年	中学生氏名	意見文題名
朝日丘中学校	3	神谷 奈見	文化を守るために
井郷中学校	3	藤村 晃佑	「ありがとう」はエネルギー
末野原中学校	3	福田 瑞希	私を伝える
益富中学校	3	森 真絢	「怪我から学んだ大切なこと」
竜神中学校	3	久野 菜々恵	『コディージョの言葉』

（2）優良賞

中学校名	学年	中学生氏名	意見文題名
逢妻中学校	3	大林 香凜	知ろうとすることから
小原中学校	3	山田 展嘉	僕の守りたい世界
崇化館中学校	3	兼松 実咲	不必要が必要な世界
高岡中学校	3	川崎 菜瑞奈	成長—強い自分へ—
藤岡南中学校	3	中島 結愛	支えられる人に

(3) 奨励賞

中学校名	学年	中学生氏名	意見文題名
旭中学校	3	鈴木 彩葉	考え方を変えると見つかること
足助中学校	3	川合 絆愛	「対等な立場で」
石野中学校	3	米長 小都	「私が今すべきこと」
稲武中学校	3	奥田 結千	自転車の旅を通して
梅坪台中学校	3	吉田 海音	「努力は報われる」
上郷中学校	3	宇佐美 志織	諦めずに努力、そして感謝
猿投中学校	3	白髪 舞奈夏	HSPという「気質」
猿投台中学校	3	望月 羽詩	最初の未熟さを忘れてはならない
下山中学校	3	浅見 紗弥花	変わりたい
浄水中学校	3	山本 結子	人と人との境界線
高橋中学校	3	天野 なみき	夢と一瞬
藤岡中学校	3	樋村 月愛	「命をつなぐ」
豊南中学校	3	横澤 咲依	「ありがとう」ではなく「ありがとう」
保見中学校	3	林 滉大	今の僕にできること
前林中学校	3	坂井田 真彩	そのままの自分
松平中学校	3	深津 隼人	僕の「普通」と弟の「ふつう」
美里中学校	3	鈴木 月菜	後悔のないように
若園中学校	3	小野寺 秀晟	食べられるという幸せ

(4) 共感賞 (最も共感した作品として特別審査員の投票により選出)

中学校名	学年	中学生氏名	意見文題名
末野原中学校	3	福田 瑞希	私を伝える

(5) WE LOVE とよた賞 (豊田市青少年育成アドバイザー会員の投票により選出)

中学校名	学年	中学生氏名	意見文題名
井郷中学校	3	藤村 晃佑	「ありがとう」はエネルギー

※ (4) 共感賞、(5) WE LOVE とよた賞は、協力団体の豊田市青少年育成アドバイザー会から贈呈

1.3 有志ボランティア (氏名50音順、敬称略)

昨年、一昨年の受賞者が、有志ボランティアとして、報告書のイラストやキャッチコピーの作成のほか、大会当日の司会進行、発表者補助等の運営に参加。

【令和元年度受賞者】

加藤 百華・小寺 結依菜・浜田 葵・平松 真依

【令和2年度受賞者】

佐藤 僚真・田口 延和・玉置 梨奈・戸塚 優羽・中道 美結・三木 千尋
武藤 麗奈

以上11名

14 参考

少年の主張愛知県大会

豊田市内大会で優秀賞を受賞した5名の作品を、西三河地区ブロック審査会へ推薦した。
その結果、豊田市から2名が少年の主張愛知県大会に出場した。

【発表審査】

日時 令和3年8月20日（金） 午後12時40分～午後4時

場所 東海市芸術劇場

結果	優秀賞（東海市長賞）	末野原中学校	3年	福田	瑞希
	奨励賞	井郷中学校	3年	藤村	晃佑